

Rev.201006

コンクリート構造物の配筋探査技術者
標準講習会実施要領



社団法人 日本非破壊検査工業会

The Japanese Association for Non-destructive Testing Industry

教育講習部会

コンクリート構造物の配筋探査技術者標準講習会実施要領

1. 適用範囲

本要領は、日本非破壊検査工業会（以下、「工業会」という）が実施する「コンクリート構造物の配筋探査技術者標準講習会」（以下、「標準講習会」という）に適用する。

2. 目的

本要領は、工業会検規－6501「コンクリート構造物の配筋探査技術者資格認証規準」の、5.1項に定める、受験資格の(1)項、工業会が主催する「標準講習会」を適切に行うことを目的とする。

3. 標準講習会の実施場所

標準講習会は、原則として、東日本地区・関西地区・西日本地区の3地区において開催し、実施場所は別途通知する。

4. 募集人員

標準講習会の募集人員は、3地区それぞれ約100人とする。

5. 講習会の内容

5.1 講習会の種類と受験資格

1) 工業会の開催する講習会は、次の二種類がある。

①標準講習会：工業会が作成したテキストによる学科講習、電磁波レーダ法及び電磁誘導法探査装置の基本的な操作及び取扱いに関する実技講習を行う。

②応用実技講習会：資格認証学科試験の合格者、移行試験及び再試験対象者の実技試験に対して、技術レベルの向上を目的とした実技講習。

2) 工業会検規－6501「コンクリート構造物の配筋探査技術者資格認証規準」の、5.1項に定める受験資格となる“受験資格証”は、“標準講習会”受講者に対して与えられる。

3) “応用実技講習会”は、前2)項に記述する受験資格とは別の講習会として取り扱う。なお、“応用実技講習会”は別に定める「コンクリート構造物の配筋探査技術者の応用実技講習会実施要領」により実施する。

5.2 標準講習会

5.2.1 学科講習

学科講習は次の事項について実施する。

1) テキストによる講習

- ①コンクリート構造物に関する基礎知識
- ②コンクリート構造物の非破壊検査に関する知識
- ③電磁波レーダ法に関する知識
- ④電磁誘導法に関する知識
- ⑤探査装置に関する知識
- ⑥コンクリート診断技術の基礎知識
- ⑦安全及び災害防止に関する知識
- ⑧その他、関連事項

2) 演習問題による講習

講師が作成した問題(約 50 問)を用いて、演習問題の模範解答を講習する。

5.2.2 実技講習

実技講習は次の事項について実施する。なお、実技講習に用いる装置は、電磁波レーダ法及び電磁誘導法それぞれ1機種とし、工業会が準備した装置を使用する。また、試験体は実技講習用試験体を用いる。

- ①電磁波レーダ法探査装置の操作と取扱いの基礎
- ②電磁誘導法探査装置の操作と取扱いの基礎
- ③その他、関連事項

5.3 標準講習会の基本スケジュール

標準講習会の基本スケジュールは、別紙に示す。

6. 受験資格証の発行

- 1) 標準講習会受講者には“受験資格証”(発行日は講習会の実施日とする)を発行する。
- 2) “受験資格証”の有効期限は、発行日(講習会実施日)から1年とする。

7. 教育訓練記録の発行

標準講習会受講者に対して“教育訓練記録”(有効期限:5年)を発行する。

以上

別 紙

コンクリート構造物の配筋探査標準講習会基本スケジュール

日	時 間		内 容		
第1日 (学科)	9:15~	9:20	5分	主催者挨拶、オリエンテーション	
	9:20~	10:20	60分	コンクリート構造物に関する基礎知識「コンクリート構造物の非破壊検査の現状と課題」	
	10:20~	10:30	10分	休憩	
	10:30~	12:20	110分	コンクリート構造物の非破壊検査に関する基礎知識「非破壊検査の基礎知識」(演習問題を含む)	
	12:20~	13:10	50分	昼食・休憩	
	13:10~	14:00	50分	機器の点検・校正、安全衛生、コンクリート診断技術の基礎知識(演習問題を含む)	
	14:00~	14:10	10分	休憩	
	14:10~	15:20	70分	電磁誘導法について(演習問題を含む)	
	15:20~	15:30	10分	休憩	
	15:30~	17:00	90分	電磁波レーダ法について(演習問題を含む)	
第2日 (実技)	1班	9:25~	9:30	5分	オリエンテーション
		9:30~	10:00	30分	電磁波レーダ及び電磁誘導装置に関する一般説明
		10:00~	12:30	150分	電磁波レーダ法及び電磁誘導法の実技講習
	2班	13:25~	13:30	5分	オリエンテーション
		13:30~	14:00	30分	電磁波レーダ及び電磁誘導装置に関する一般説明
		14:00~	16:30	150分	電磁波レーダ法及び電磁誘導法の実技講習

備考：1. 実技の実施要領

- ①使用する試験体は実技講習用試験体4体を用いる。
- ②使用する装置は、電磁波レーダ法及び電磁誘導法とも1機種とする。
- ③1班の人数は64人(8人/1試験体)とし、1人当たりの実習時間は約20分とする。
- ④2班の人数は受講者数により異なる。

2. 本スケジュールは、開催地区、受講者数等により変更することがある。